学校番号	T4001

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語ｂ	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	「新編　論理国語」　（大修館書店）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論説文や随筆を中心に読みます。ただ読むだけではなく、主張の根拠を考えることや、比較したりすることで、深い学びへとつなげます。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
・文章の構成に必要な知識や、読解・推論に必要な語句を身につける
【思考力、判断力、表現力等】
・国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨く。
・論理的に読んだり書いたりする力を養いながら、客観的な文章を読み解く。
【学びに向かう力、人間性等】
・文章を深く理解するために、表現のしかたを理解たり、主張の根拠を考えたり、比較したりする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。 また、文章の構成に必要な知識や、読解・推論に必要な語句を身につけている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、比較や要約等を適切に行い、論理的に考える力を活用している。	積極的に、学習課題に沿って、相手や目的に応じた表現のしかたを理解しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	自己を見つめて ［教材］ 探究する力 補助線を引きながら考える	a:筆者の問題意識をとらえ、主張を読み取る。 b[　読　]:読み取ったことをふまえて、自分の将来について考えを深める。 c:自分自身を客観視し、認識を深める。	授業プリント 定期考査	授業プリント	授業プリント 振り返りシート 授業での観察
	思考を深める ［教材］ 和の思想、間の文化 ミロのヴィーナス	a:根拠を吟味し、主張の正しさや説得力を批判的に検討する。 b[　読　]:論理の展開や比喩的な表現の意図をとらえる。 c:論の展開のしかたや具体例の役割について考える。	授業プリント 定期考査	授業プリント	授業プリント 振り返りシート 授業での観察
	社会に向かって ［教材］ 志望先への提出書類 志望理由書を書こう	a:進路で必要とされる書類についての概要を知り、それぞれの目的をつかむ。 b[　書　]:相手の印象に残る志望理由書を書く。 c:自分を客観的に見つめ、材料を膨らませて、説得力のある自己推薦書を書く。	授業プリント 定期考査	授業プリント	授業プリント 振り返りシート 授業での観察
	視点を変えて ［教材］ 人類の進化から考える「心」の誕生 ロボットに心はあるか クオリアと心	a:複数の文章を比較・分析しながら読み、考えを深める。 b[　書　]:　複数の文章を読んで考えたことを、論点を明確にして書く。 c:問題提起と答えの関係を的確にとらえ、自分の考えをもつ。	授業プリント 定期考査	授業プリント	授業プリント 振り返りシート 授業での観察
	問いを深めて書く ［教材］ 問いを立てて書こう 文章を読んで書こ	a:テーマをもとに問いを立てて小論文を書く。 b[　書　]:課題文の主旨を的確にとらえ、それに対する自分の主張を書く。 c:抽象的なテーマから問いを立てる方法を身につける。	授業プリント 定期考査	授業プリント	授業プリント 振り返りシート 授業での観察
	現代を考える ［教材］ 政治の本質 「である」ことと「する」こと	a:筆者の主張をふまえて、現代社会についての考えを深める。 b[　読　]:発想のしかたや論理の展開に注意して、筆者の主張を読み取る。 c:関心をもったテーマに関する文章や資料を読み、自分の考えや解釈を深める。	授業プリント 定期考査	授業プリント	授業プリント 振り返りシート 授業での観察
	未来に目を向けて ［教材］ 人口減少社会の到来 未来の地図帳 エネルギー耕作型文明への転換	a:本文中の数値や地図を的確に読み取り、筆者の主張をつかむ。 b[　読　]:さまざまな資料を参照しながら文章を読み、筆者の考えをとらえる。 c:日本社会や世界が抱える課題に関心をもち、考えを広げたり深めたりする。	授業プリント 定期考査	授業プリント	授業プリント 振り返りシート 授業での観察

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　0　　）時間

・書くこと　　…　（　25　）時間
・読むこと　　…　（　40　）時間